

4.5. シート順の役割

アウトリガーカヌーに乗込むパドラーにはそれぞれ役割があり、これが上手く噛み合うと最大のスピードが出せるのです。ここでは6人乗りのOC6でのケースをご紹介します。

”シート1 (EKAHI)”

STROKEとも呼びます。ステア（最後尾の舵取り）の指示に従い、また海の状況を読みながらストロークのピッチやスタイルを確定します。ピッチを絶対に崩さないテクニックと精神力が求められます。

”シート2 (ELUA)”

2nd STROKEとも呼びます。他のパドラーが見えず精神的な負担の大きいSTROKEをサポートし、励ましたり、アドバイスしたりします。また、STROKEと反対サイドを漕ぐ4, 6がピッチやスタイルについて参考にするので、STROKEを良く見ておく必要があります。

”シート3 (EKOLU)”

ストロークの回数をカウントし、サイドチェンジの号令を掛けます。状況を読み、場合によっては通常の15回より早くチェンジしたり、20回以上継続したりします。

”シート4 (EHA)”

パワーシートとも呼ばれ、一番パワーのあるパドラーが座ります。周りの状況に惑わされることなく、最大の推進力を提供し続けます。また、カヌーのバランスに注意を払い、必要があればアイコンを押さえたり、アマ側を漕いでHULIを予防します。また、水がカヌーに入った場合は、ベイラー（アカ汲み）を使って汲み出します。

”シート5 (ELIMA)”

パワーシートであると同時に、ステアのサポートをするため、カヌーの舵取りの技術が必要です。さらに他のパドラーの状況に目を配り、指示についてステアにアドバイスします。

”シート6 (ULI)”

最後尾でカヌーの舵を取るためステアと呼ばれ、スピードの2割はこのポジションの技術に依存します。流れ、波、風を読んでカヌーをコントロールし、また周りの状況、他艇との位置などに目を配り、コースや戦略を決定してレース運びを考えます。さらに、各パドラーの状況を把握し、的確な指示を出したり励ましたりする役割もあります。